

【栃木県こども(地域)食堂サポートセンター設立記念シンポジウムを開催しました】

令和6年11月10日(日)

とちぎ福祉プラザ1階多目的ホール

サポートセンターの設立を記念し、県内の企業や団体、関係機関の皆様に向け、こども食堂を知っていただき、その現状やサポートセンターの必要性をお伝えするため、設立シンポジウムを開催しました。

「基調講演」



基調講演では、認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえの湯浅誠理事長をお迎えし、「こども食堂の現在・未来～こども食堂をあたり前のものに～」と題し、こども食堂とは…こどもの居場所とは…等を、全国の事例を踏まえ、多世代・地域でつながることの大切さや、こども食堂の未来についてご講演いただきました。

「パネルディスカッション」

「こども食堂においでよ！～栃木県内のこども食堂の今～」と題し、3人のパネラーと湯浅氏によるパネルディスカッションが行われ、大変貴重で有意義な時間でした。



パネラー

昭和こども食堂

荻野友香里さん

那須こども食堂ザ・テーブル

滝谷 昭勝さん

ちょこっと

熊倉百合子さん

- 子供の時に通っていた子が高校生、大学生になってボランティアとして関わってくれている。
- 送迎の問題が難しい。 等々…

こども食堂は、地域の居場所の一つです。多世代の人と人をつなげる場所として、たくさんあるといいですね。そして、その取り組みが途切れることなく次の世代へとつながっていくことが大切です。

本サポートセンターを、県内のこども食堂の皆様、そしてこども食堂を応援して下さる皆さまと共に育てていけたらと思います。よろしくお願いします!!